
東京都港湾局 物流通信 2019. 6. 4号

平素より東京都の港湾行政にご理解、ご協力いただきありがとうございます。
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会期間中の港湾物流確保に向け、東京港をご利用の企業の皆様へご案内させていただきます。

※各業界団体の皆様におかれましては、会員の皆様へ転送、ご案内頂けますよう、ご協力をお願い致します。

【1】国道357号東京港トンネル東行き（内陸側）が開通しました

2019年6月3日（月）23時に国道357号東京港トンネル東行き（内陸側）が開通しました。

国道357号東京港トンネルとは、大井ふ頭とお台場を結ぶトンネルです。

今回の開通により、羽田空港から千葉市間の国道357号線が西行き・東行き両方向ともにつながることとなり、東京港の港湾物流機能の効率化に大きく寄与するものと期待されます。

【2】スムーズビズ キックオフイベントを開催しました

2019年5月29日（水）に、スムーズビズにご賛同いただいている企業・団体の皆様などにお集まりいただき、スムーズビズ キックオフイベントを開催いたしました。イベントでは、「スムーズビズ」の意義を発信するとともに、各企業の皆様の取組などをご紹介いたしました。

お忙しい中お越しいただきました皆様、誠にありがとうございました。

各企業の皆様のスムーズビズの取組につきましては、次のURLからご覧ください。

https://2020tdm.tokyo/pdf/Approach_of_each_company.pdf

（※）スムーズビズとは、快適な通勤環境や企業の生産性の向上を図る新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルのことで、東京都と国・企業・団体が連携して、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催期間中の交通混雑緩和に向けた交通需要マネジメント（TDM）、テレワーク、時差Bizなどの取組を推進するものです。

<https://smooth-biz.tokyo/index.html>

*****以下は再掲です*****

東京港をご利用の企業の皆様へ

東京2020大会時にあなたの荷物が届かないおそれがあります！！

東京2020大会では、選手村や多数の競技会場が臨海部に配置され、大会関係車両の移動ルートと港湾関係車両の輸送ルートが一部で重複することから、平常時を上回る混雑の発生が見込まれています。

◇交通対策を行わない場合（2020大会時のシミュレーションによる）

- ・首都高速道路では所要時間が現況の**3倍以上**

- ・一般道路では3割以上の遅れ

◇想定されるリスクの例

- ・道路混雑のためコンテナ車両による東京港での貨物の搬入・搬出が遅れる
 - スーパーやコンビニ等に商品が届かない
 - 部品等の納品が遅れて、生産が中断する など

*****企業の皆様へのお願い*****

東京2020大会期間中に

(オリンピック 2020.7.24～8.9/パラリンピック 8.25～9.6)

都内を通行する車両の削減にご協力ください！

【減らす】 大会期間中における貨物量の抑制をご検討ください

【変える】 時間の変更やルートの変更をご検討ください

※詳細はURLよりリーフレット(PDF)をご覧ください※

URL:[東京港をご利用の荷主の皆様へ](#)

大会の成功と港湾物流の確保に向け多くの皆様のご理解とご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

東京都・国・大会組織委員会による「2020TDM推進プロジェクト」につきましては、次のURLからご覧ください。この機会に是非ご登録もお願いいたします。

URL:<https://2020tdm.tokyo/>

港湾局の資料はこちらをご覧ください。

URL:[東京港のつどい資料|東京港のご紹介|東京都港湾局公式ホームページ](#)

*このメールは東京都が開催いたしましたイベント等にご参加いただいた方、東京都港湾局職員とお名刺を交換して下さった方々に BCC でご案内させていただいております。

*今後このようなご案内が必要でない方は、お手数をおかけいたしますがこのメールにて「不要」とご入力の上、ご返信ください。

お問い合わせは

東京都港湾局港湾経営部振興課 s0000517@section.metro.tokyo.jp
